

<明治以降の刊行図書の凡例>

I. 収録範囲と内訳

ここには、小泉文夫記念資料室（以下、本資料室とする）所蔵図書のうち、明治以降に観光された日本語の刊本 3,443冊を収録した。大部分は小泉文夫教授旧蔵本であるが、本資料室開室以降に寄贈もしくは購入された図書も含む。

II. 配列

本文は小泉文夫記念資料室分類番号順とし、その各項目内は、①～③の優先順位によって配列した。

- ①書名（本タイトル）の読み（数字・アルファベット・五十音の順）
- ②著者名の読み（無著者名著作・数字・アルファベット・五十音の順）
- ③巻次

III. 記載事項と記載形式

1. 全体の形式

書誌事項の記入は、『日本目録規則』1987版を基本とし、それに若干の編集を加えた。記載形式の基本は以下のとおり。

登録番号

本タイトル；タイトル関連情報／著者表示． 一版表示

出版地：出版社、出版年（刷表示）

（シリーズタイトル；シリーズ巻次）

注記

[図書館登録番号または本資料室雑資料番号]

2. 書名表示

2-1. 書名が本タイトルと並列タイトルからなる場合、その間を等号（=）で区切った。

（例） 絲綢之路千里＝シルクロード

2-2. 書名が本タイトルと部編名からなる場合、書名が巻次を伴う場合、その間をピリオド（.）で区切った。

（例） 韓国の民間信仰．資料編

（例） バリ島物語．上巻

2-3. 巻次に固有のタイトルがある場合、そのタイトルは注記した。

（例） マザーグースのうた．第3集 ・・・本タイトル

3：だれがこまどりころしたの ・・・注記

3. 著者表示

3-1. 責任表示において「著」は省略し、「編集」「編修」「編纂」は「編」に、「翻訳」は「訳」に統一した。

3-2. 著者、編者、訳者、作曲者、校訂者、監修者等の別はセミコロン（;）で区切った。

（例） イブラヒーム・アル・アビド；PLO 研究センター編；阿部政雄訳・解説

・・・著者；編者；訳者の場合

3-3. 共著者、共編者、共訳者等の氏名は、2名まではカンマ（,）で併記し、3名以上の場合は代表者のみを記し、そのあとに[ほか]を付した。

（例） 武満徹，川田順造 ・・・著者2名の場合

（例） 宮川寅雄 [ほか] ・・・著者3名以上の場合

4. 出版事項

4-1. 出版年は所蔵本の発行年を西暦で記し、それが初版・初刷でない場合は、版表示、刷表示を所定の位置に示した。

4-2. 出版地・出版者等が不詳の場合は該当欄に****を表示した。

5. 図書館登録番号／本資料室雑資料番号

5-1. 図書館登録番号には6桁のものと11桁のものがあるが、後者の番号の上6桁は、次のような略号をもって表示した。

*：109010 ¥：109030 #：190010 \$：1920100

†：193010 =：193030 @：194010 &：19403

5-2. 本資料室所蔵資料であって、図書館登録番号を受けていないものは、該当欄に*****を記入した。ただし、本資料室雑資料として整理されているものには、ナカグロと6桁の雑資料番号を表示した。